

# 未来の宇和島産業への手紙



## 第2回

## 明日の産業を 育てるために

今回は、新しい宇和島産品を開発する「宇和島農業の未来を担う人材育成講座」の試験販売の様子と、宇和島産品の販路拡大活動について紹介します。



<問合せ先> 産業未来創造室

☎ 24-1111 内線 2833

<所在地> 市役所 8階

\*次回は、広報うわじま9月号に掲載します。

### 加工品の試験販売を実施しました

5月3日(土)、「平成25年度宇和島農業の未来を担う人材育成講座」で作成した加工品の試験販売会を実施しました。

今回、道の駅ささいや広場で試験販売をしたのは次の商品です。

- ゆすのジャガイモスイーツ  
ジャンブラン
- みかんクッキー
- ブラッドオレンジチップ
- 干し☆えのき
- 完熟梅ジャム
- きよみマーマレード
- ブラッドオレンジ粉

製作者は、自らが開発した商品に対するお客さんの反応を肌で感じるために、立ち売りを経験しました。さて、その売れ行きですが…予想を上回る売れ行きでした。

「ジャンブラン」は、モンブランの栗の代わりに遊子のジャガイモを使用した商品で、じゃがいもをスイーツに加工するという新たな可能性を感じさせるとてもおいしい商品でした。

「干し☆えのき」は、えのき生産者による乾燥えのきの商品で、炊き込みご飯として調理するととても味がよく染み出ていました。試食の炊き込みご飯もすぐになくなってしまふ盛況ぶり。そのほかにも完売する商品が出るなど出来の良さがうかがえる結果となりました。

今回の講座は、座学だけの講義ではなく、実際に商品を生産し販売することを目指した学習を重ねてきました。そして今回の販売で、宇和島が誇る商品への第一歩を踏み出せたと考えています。

### 宇和島産品の販路拡大活動をはじめました

産業未来創造室の重要な仕事の1つである宇和島産品の販路拡大活動を開始しました。

4月14日(月)には、東京都にあるアンテナショップ「香川・愛媛せとうち旬彩館」でえひめ南農業協同組合と共同で宇和島産ブラッドオレンジの販売促進活動を実施しました。店内に並べられたブラッドオレンジは、来店した方はもちろんのこと、外を歩く方からも見やすい位置に並べ、PRすることができました。

さらに、旬彩館での販売と合わせて、レストランや大手スーパーへの宇和島産品のセールス活動を実施しました。行政職員が営業！ということでもだまだ不慣れな営業活動ですが、気合いと熱意でお話をさせていただきました。その熱意が伝わったのか、訪問させていただいた全ての方に熱心に話を聞いていただきました。

ただ、「プリ」「鯛」「真珠」「ブラッドオレンジ」などは、いずれも宇和島を代表する生産物で生産量も日本でもトップクラスのものばかりですが、その事実があまり知られていないというのが今回の感想です。特に感じたのが真珠です。真珠の生産量1位は三重県だと思われている方が多くいらっしゃいました。まだまだ宇和島市の宣伝が足りないと感じる場面でした。

今後も、大都市圏を中心に営業の活動範囲をさらに広げて、宇和島産品の販路拡大に努めていきます。皆さんからのご支援をお願いします！